

はじめに

鳥取県民の死因の第1位はがんであり、その割合は鳥取県全死亡者数の26.6%です。(平成29年人口動態調査より)

ところが、それだけ身近な存在であるがんについて、正しく学ぶ機会が十分でないという声もあります。幼少期から、がんになりにくい生活習慣や生活行動を身に付けることなど、子どもの頃からの正しい知識が重要ともいわれています。

さらに近年では、早期にがんが見つければ医療の進歩とともに治癒の可能性も高まってきました。がんを早期発見、早期治療することで健康状態を回復し、社会復帰できる時代が来ています。

ところが、社会の中には、がんにかかると必ず亡くなってしまうというような考え方が、未だに根強く残っている現状があります。

こうした状況の中、鳥取県教育委員会で、平成29年度から、国の「がん教育総合支援事業」を受託し、県内のがん教育の充実を図るため、研修会や公開授業の開催、がん教育のリーフレットの作成等を行ってきました。しかし、様々な教材があるものの、それらをうまく活用する方法や良い教材があること自体の周知が十分なされていないといった課題もあります。

そのような課題を踏まえ、この度、様々な教材をできるだけ1冊にまとめ、学校で活用しやすい形とするため、本資料を作成しました。

今後、県内の学校で本資料が活用され、学校・家庭・関係機関が相互に連携したがん教育の取組が充実することを願っています。

終わりに、本資料の作成に際し、多大なる御協力をいただいた協議会委員の皆様をはじめ、貴重な資料を提供いただいた方々に、心から感謝申し上げます。

令和2年1月

鳥取県教育委員会
教育長 山本 仁志

目次

第1章 指導編

- 1 鳥取県及び社会の現状と学校でのがん教育の必要性 3
- 2 がん教育の基本的な考え方 3
- 3 がん教育を実施する際に留意すべき事項 6
- 4 家庭、関係機関の連携 6
- 5 がん教育指導計画（例） 7

第2章 実践編

- 1 **小学校**
北栄町立北条小学校の取組（体育科） 11
- 2 **中学校**
鳥取市立南中学校の取組（総合的な学習の時間及び学級活動） 13
北栄町立北条中学校の取組（学級活動） 19
大山町立名和中学校の取組（保健体育科） 21
- 3 **高等学校**
鳥取県立八頭高等学校の取組（保健体育科） 26
鳥取県立鳥取中央育英高等学校の取組（保健体育科） 32
鳥取県立米子工業高等学校の取組（保健体育科） 39

第3章 資料編

- 1 学校におけるがん教育の在り方について（報告） 47
- 2 がん教育リーフレット「がんについて正しく知ましょう」 57
- 3 出張がん予防教室を実施する際の保健所等連絡先 59

巻末 CD 掲載内容

- 1 がん教育推進のための教材（文部科学省）
- 2 外部講師を用いたがん教育ガイドライン（文部科学省）
- 3 がん教育プログラム補助教材（文部科学省）
- 4 がん教育プログラムスライド教材（文部科学省）
- 5 がん教育アンケート様式（文部科学省）
- 6 出張がん予防教室スライド教材（鳥取県福祉保健部）

《巻末CD内容についての注釈》

がん教育アンケート様式 記号区分

- (ア) がんとは、がんの要因
- (イ) がんの種類とその経過
- (ウ) 我が国のがんの状況
- (エ) がんの予防
- (オ) がんの早期発見・がん検診
- (カ) がんの治療法
- (キ) がん治療における緩和ケア
- (ク) 生活の質
- (ケ) がん患者への理解と共生
- (コ) 健康と命の大切さ